

人間文化創成科学研究科（博士前期課程）担当教員一覧

*印の教員は、2025年3月31日付けで定年退職予定または、2024年度研究指導は行わない者。

**印の教員は、主任指導教員として志望できない者。

2024年3月31日付けで定年退職予定の教員は記載されていない。

<記載事項>

(所属専攻)		☎ 03-5978- (下記☎参照)	
(所属コース)			
担 当 教 員	主 な 授 業 科 目	研 究 テ ー マ また は 研 究 分 野	
(職名) : (氏名) ☎ 03-5978- (連絡先番号)	(博士前期課程における主な授業科目)	(研究テーマ、研究分野) (連絡先メールアドレス)	

2023年10月1日現在

比較社会文化学専攻 Comparative Studies of Societies and Cultures

☎ 03-5978- (下記☎参照)

日本語・日本文学コース Japanese Language and Literature

担 当 教 員 Position Name	主 な 授 業 科 目	研 究 テ ー マ また は 研 究 分 野
教授 : 浅田 徹 Professor : ASADA Toru ☎ (5199)	日本中世文学特論	【日本中世文学】平安末期から近世初期までの和歌を中心に、社会の中にシステムとして組み込まれた文芸のありかた（「勅撰和歌集」「歌道家」「古今伝授」等）を考察する。その他諸ジャンルにおける秘伝の成立などに関心を持っている。 e-mail: asada.toru@ocha.ac.jp
教授 : 谷口 幸代 Professor : TANIGUCHI Sachiyo ☎ (5206)	日本近代文学特論	【日本近代文学】近代の日本文学における日本の古美術の受容とその影響を研究している。特に川端康成の文学における古美術の受容とその変容過程に関心がある。 e-mail: taniguchi.sachiyo@ocha.ac.jp
准教授 : 松岡 智之 Associate Professor : MATSUOKA Tomoyuki ☎ (5200)	日本中古文学特論	【日本中古文学】『源氏物語』をはじめとする物語文学を中心に、中古文学（平安時代の文学）を研究している。言葉相互の関係に着目した作品解説を主眼とし、社会・制度の歴史や仏教思想と文学作品との関係なども追究している。 e-mail: matsuoaka.tomoyuki@ocha.ac.jp
准教授 : 竹村 明日香 Associate Professor : TAKEMURA Asuka ☎ (5203)	日本語史演習	【日本語史】キリシタン資料や方言資料を用いて、日本語の変遷（主に音韻）について研究している。方言では近畿方言で書かれた上方落語を中心に扱い、語彙・文法にも関心している。また、中近世の能楽資料にみえる発音指南の記述にも関心がある。 e-mail: takemura.asuka@ocha.ac.jp
准教授 : 埋忠 美沙 Associate Professor : UMETADA Misa ** ☎ (5782)	伝統芸能文化研究	【日本近世・近代演劇】河竹黙阿弥を中心に、幕末明治の歌舞伎及びそれと関係する演劇を研究している。 e-mail: umetada.misa@ocha.ac.jp
准教授 : 石井 久美子 Associate Professor : ISHII Kumiko ☎ (5205)	現代日本語演習	【日本語学】近代から現代の日本語の語彙・表記について研究している。特に、外来語の受容と定着の様相に関心を持っている。 e-mail: ishii.kumiko@ocha.ac.jp
准教授 : 藤川 玲満 Associate Professor : FUJIKAWA Reman ☎ (5202)	日本近世言語文化論	【日本近世文学】秋里離島を中心に、近世中後期上方の文学とこれに関わる出版文化について研究している。 e-mail: fujikawa.reman@ocha.ac.jp
准教授 : 土山 玄 Associate Professor : TSUCHIYAMA Gen ** ☎ (5823)	計量文献学特論	【テキストアナリティクス、データサイエンス】 e-mail: tsuchiya.gen@ocha.ac.jp
助教 : 加藤 夢三 Assistant Professor : KATO Yumezo ** ☎ (5201)	日本現代文学特論	【日本現代文学】 e-mail: kato.yumezo@ocha.ac.jp
アジア言語文化学コース Asian Languages, Literature, and Cultures		
教授 : 和田 英信 Professor : WADA Hidenobu ☎ (5217)	東アジア比較言語文化論(古典)	【中国古典文学】中国の詩と詩論について、とくに文学理論の表現形式に着目したアプローチを模索している。 e-mail: wada.hidenobu@ocha.ac.jp
教授 : 伊藤 さとみ Professor : ITO Satomi ☎ (5218)	中国言語表現論演習	【中国語学】現代中国語の文法を形式言語学の視点から研究している。主なテーマは、疑問詞の照応的用法、形容詞の意味論、選択疑問文の研究など。 e-mail: ito.satomi@ocha.ac.jp
准教授 : 橋本 陽介 Associate Professor : HASHIMOTO Yosuke ☎ (5219)	近代中国語圏文学特論	【中国現代文学】現代中国語、日本語を中心とした小説言語の文法、文体論など。 e-mail: hashimoto.yosuke@ocha.ac.jp
助教 : 富 嘉吟 Assistant Professor : FU Kagin ** ☎ (5216)	中国古典文学	【中国古典文学】 e-mail: fu.jiayin@ocha.ac.jp

比較社会文化学専攻 Comparative Studies of Societies and Cultures		
英語圏・仏語圏言語文化学コース English and French Languages, Literature, and Cultures		
担当教員 Position Name	主な授業科目	研究テーマまたは研究分野
教授 ： Professor * ☎(5225) 戸谷 陽子 TOTANI Yoko	米文学演習 (作品研究)	【現代アメリカ演劇・パフォーマンス研究】現代アメリカ演劇・舞台芸術を対象にパフォーマンス研究の視点から研究。芸術実践および表象のポリティクスと社会との関わりに興味をもち、公共の文化芸術政策や制度との関わりにおいて分析。 e-mail: totani.yoko@ocha.ac.jp
教授 ： Professor ☎(5228) 野口 徹 NOGUCHI Touru	英語学特論 (統語論)	【文法理論】生成文法理論に基づき、統語論、意味論、形態論の諸分野の特性及び各部門間の関係を明らかにする。より具体的には、照応の問題を中心的な研究テーマとしている。 e-mail: noguchi.toru@ocha.ac.jp
教授 ： Professor ☎(5239) 小松 祐子 KOMATSU Sachiko	仏語圏比較文化論	【フランス語圏言語文化研究・フランス語教育学】フランス語圏の言語文化をフランス語の言語政策・教育学とあわせて研究している。近年はとくに北米フランス語圏・ベルギーを中心に研究中である。 e-mail: komatsu.sachiko@ocha.ac.jp
教授 ： Professor ☎(5224) 山腰 京子 YAMAKOSHI Kyoko	英語学特論 (第一言語習得)	【第一言語習得】生成文法理論に基づき、主に子供の母語習得の仕組みを探る。主なテーマは疑問文、数量詞、受身と使役など。 e-mail: yamakoshi.kyoko@ocha.ac.jp
准教授 Associate Professor ☎(5227) 高桑 晴子 TAKAKUWA Haruko	英文学特論 (批評研究)	【イギリス・アイルランド小説】極めて近代的な文学形態である小説というジャンルを文化的・社会的文脈において分析する。19世紀のイギリスおよびアイルランド小説を主にネイションとジェンダーという文脈で研究する。 e-mail: takakuwa.haruko@ocha.ac.jp
准教授 Associate Professor ☎(5229) ALLEN David Brian ALLEN David Brian	第二言語習得論研究	【第二言語習得研究】第二言語の語彙習得における第一言語の影響に関する研究を主とする。第二言語教育とテスト理論に基づいた評価に関する研究。言語テストの波及効果 (washback) の研究もおこなっている。 e-mail: allen.david@ocha.ac.jp
准教授 Associate Professor ☎(5241) 田中 琢三 TANAKA Takuzo	近代仏文学特論	【フランス近代文学】19世紀末から20世紀初頭のフランス文学と政治の関係、特に小説におけるイデオロギーの表象について研究している。 e-mail: tanaka.takuzo@ocha.ac.jp
准教授 Associate Professor ** ☎(5236) 前田 佳一 MAEDA Keiichi	独語圏文学演習	【近現代ドイツ語圏文学】近現代のドイツ語圏文学、特に20世紀オーストリアの文学を中心に研究している。 e-mail: maeda.keiichi@ocha.ac.jp
准教授 Associate Professor ** ☎(5226) LOWE Robert James LOWE Robert James	英語教育方法論研究	【英語教育学、批判応用言語学】 e-mail: lowe.robert.james@ocha.ac.jp
助教 Assistant Professor ** ☎(5231) 丸谷 徳嗣 MARUTANI Atsushi	英語圏文学表象論	【アメリカ南部文学、20世紀アメリカ文学】 e-mail: marutani.atsushi@ocha.ac.jp
助教 Assistant Professor ** ☎(5222) 水野 輝之 MIZUNO Teruyuki	英語学特論 (意味論)	【形式意味論・語用論】 e-mail: mizuno.teruyuki@ocha.ac.jp
日本語教育コース Japanese as a Second Language Education		
教授 ： Professor * ☎(5691) 森山 新 MORIYAMA Shin	応用日本語学特論	【応用言語学】最近注目を浴びつつある認知言語学の知見などを取り入れながら、第二言語としての日本語習得のメカニズムを探り、あわせて教材開発や教授法など日本語教育への応用可能性について考える。 e-mail: moriyama.shin@ocha.ac.jp
准教授 Associate Professor ☎(5334) 西川 朋美 NISHIKAWA Tomomi	言語学習論特論	【第二言語習得】大人・子どもの第二言語習得のメカニズムの解明を目指すとともに、その研究成果の日本語教育への応用を考える。 e-mail: nishikawa.tomomi@ocha.ac.jp
講師 ： Lecturer ☎(5212) 李 址遠 LEE Jiwon	社会言語学研究特論	【言語人類学、社会言語学】語用とコンテキストという二つの概念を軸に社会における言語使用について考察するとともに、言語人類学の理論的視座の言語教育学への応用を考える。 e-mail: lee.jiwon@ocha.ac.jp
講師 ： Lecturer ** ☎(5260) 王 一瓊 WANG Yiqiong	異文化間コミュニケーション特論	【社会言語学、多文化共生論】 e-mail: wang.yiqiong@ocha.ac.jp
助教 Assistant Professor ☎(5213) 西坂 祥平 NISHIZAKA Shohei	日本語教育学特論	【日本語教育文法】外国語との対照研究の成果も取り入れながら、外国人に対する日本語教育という観点から日本語の文法について研究しています。 e-mail: nishizaka.shohei@ocha.ac.jp
思想文化学コース Philosophy		
准教授 Associate Professor ☎(5165) 中野 裕考 NAKANO Hiroataka	哲学特論	【西洋近代哲学】カントを中心に、17・18世紀の西洋哲学において、知覚、認識、自己等の主題に関して、現代哲学の源流を探っている。 e-mail: nakano.hiroataka@ocha.ac.jp
准教授 Associate Professor ☎(5796) 宮下 聡子 MIYASHITA Satoko	倫理思想史特論	【倫理学】倫理と心理と宗教の接点を探るというテーマのもと、人間のあり方について人間の内面と超越次元との関わりにおいて考察している。主として、ユング、フランクフルト、フロム、キューブラー＝ロスといった精神科医、心理学者の思想を研究対象としているが、上記のテーマに関わる思想であれば、洋の東西を問わず、研究対象となり得る。 e-mail: miyashita.satoko@ocha.ac.jp
助教 Assistant Professor ** ☎(5261) 佐藤 有理 SATO Yuri	科学哲学特論	【現代英米哲学と認知科学・AIの学際研究】 e-mail: sato.yuri@ocha.ac.jp

比較社会文化学専攻 Comparative Studies of Societies and Cultures		
歴史文化学コース History and Art History		
担当教員 Position Name	主な授業科目	研究テーマまたは研究分野
教授 : AMANO Chika * ☎(5170)	西洋美術史理論特論(現代)	【西洋美術史】特に十九世紀後半から二十世紀前半にかけてのフランス美術と装飾芸術を中心に、社会における芸術の概念の位相とその変化をとらえながら、作品を取り巻く制度や批評的言説を考察し、個々の作品を分析する。フェミニズム美術史、視覚表象分析理論。 e-mail: amano.chika@ocha.ac.jp
教授 : YASUNARI Hideki ☎(5181)	西洋近世史特論	【フランス近世史】絶対王政期のフランス社会をフィールドとして、前近代ヨーロッパの政治的、社会的、国際的な特質を広く考究する。 e-mail: yasanari.hideki@ocha.ac.jp
教授 : KANDA Yutsuki ☎(5182)	日本文化史特論	【日本近世史】近世の都市や地域社会の構造を、芸能興行など文化的活動の場という視点から捉え直そうとしている。特に、都市や市場に集まる芸能民や商人、遊女、侠客などの集団に関心がある。 e-mail: kanda.yutsuki@ocha.ac.jp
准教授 : TOGAWA Takayuki ☎(5176)	アジア政治文化特論	【東アジア古代史研究】漢唐間の中国を中心として、古代東アジアの政治文化、国際秩序等の展開を新たな視点からとらえ直す。 e-mail: togawa.takayuki@ocha.ac.jp
准教授 : TSUCHIYA Maki ☎(5169)	日本美術史特論	【日本美術史】日本中世の物語絵画における生成と享受を巡る諸問題について研究している。特に、中世後期から末期にかけての物語絵画について、イメージ分析を主としつつ、歴史や文学、仏教思想との関係などからの検討も行っている。 e-mail: tsuchiya.maki@ocha.ac.jp
准教授 : OYABU Umi ☎(5178)	日本政治経済史特論	【日本中世史】権力による支配構造の解明に取り組んでいる。朝廷や幕府といった中央権力に限定せず、地域権力も検討の対象とし、中央と地域との繋がりに注目している。 e-mail: oyabu.umi@ocha.ac.jp
准教授 : YUKAWA Fumihiko ☎(5179)	歴史史料論	【日本近現代史】日本の近代国家・社会の形成過程について、政治・外交・法制・教育・警察・司法などの観点から多角的に研究している。とくに明治維新の展開構造について中央・地方双方の視点から分析している。 e-mail: yukawa.fumihiko@ocha.ac.jp
准教授 : ABE Naofumi ☎(5184)	比較アジア社会文化特論	西アジアでもとくにイランに焦点を当て、近世・近代における家族と女性の関係、ムスリム聖者廟、少数派(アルメニア教徒)、及び文化史などを研究している。 e-mail: abe.naofumi@ocha.ac.jp
助教 : ENDO Midori ☎(5183)	日本社会史演習	【日本古代史】日本古代の天皇制がどのように始まり、続いていくのかについて、キサキや後宮制度、皇太子に注目して研究している。 e-mail: endo.midori@ocha.ac.jp
生活文化学コース Cultural and Historical Studies		
教授 : MIYAUCHI Takahisa ☎(5797)	民俗文化論特論	【日本民俗学、文化人類学】日本の民俗文化と、主として建築文化と住生活について関心がある。特に日本における風水の受容について取り組んでいる。また、口頭伝承だけでなく、書籍、出版、読書生活、リテラシーを通して生活文化の中における文字文化の位相についても研究を進めている。 e-mail: miyauchi.takahisa@ocha.ac.jp
教授 : SUZUKI Sadahiro ☎(5798)	比較文化特論	【比較文化論】「比較文化論」という方法論を構築する一方で、それをを用いた文化的事象の解明を目指す。 e-mail: suzuki.sadahiro@ocha.ac.jp
准教授 : NIIMI Iho ☎(5802)	西洋服飾文化論	【西洋服飾史】19世紀フランスを中心に、ひとが服を身に着ける意味および服装における社会表象に関して分析し、人間の営為や時代の心性を明らかにすることを旨とする。 e-mail: niimi.iho@ocha.ac.jp
准教授 : NAMBA Tomoko ☎(5800)	日本服飾文化論	【日本服飾史】特に明治以降の服飾変遷に着目し、洋服の導入・普及とともに生じた和服の再編成・再解釈など、服飾をめぐる近代的な価値観や生活様式の形成を明らかにする。 e-mail: nanba.tomoko@ocha.ac.jp
舞踊・表現行動学コース Dance		
教授 : NIINA Kenji ☎(5268)	スポーツマネジメント特論	【比較スポーツマネジメント論】スポーツ施設やスポーツ団体におけるマネジメント課題について、地域的比較あるいは時間的比較という視点からの分析を行う。 e-mail: niina.kenji@ocha.ac.jp
教授 : MIZUMURA Mayumi ☎(5264)	表現行動科学実験演習	【身体運動科学】舞踊を含む身体運動全般を、生理学およびバイオメカニクス的手法により調査している。トレーニングや練習といったくり返しの運動によって、身体諸機能や動作が変容する可能性に関心をもっている。 e-mail: mizumura.mayumi@ocha.ac.jp
准教授 : NAKAMURA Minako ☎(5269)	民族舞踊学特論	【民族舞踊学】インドネシア(バリ島)の舞踊を中心に、日本を含むアジア地域の民族舞踊の調査・研究を主な領域としている。理論と実践の両面からのアプローチを行い、舞踊記譜法などの分析手法を用いた舞踊の比較分析に関心を持っている。 e-mail: nakamura.minako@ocha.ac.jp
助教 : FUKUMOTO Maaya ☎(5265)	舞踊芸術学特論	【舞踊表現論】舞踊の教育的意義、社会的意義に関する既存の研究に整理・再検討を加え、そこから新たな研究課題と研究方法を創出し、人間と舞踊の関わりを複眼的に考察する。 e-mail: fukumoto.maaya@ocha.ac.jp
助教 : OKA Chiharu ** ☎(5756)	舞踊表現学特論	【臨床舞踊学】舞踊と社会が関わる場を対象とし、そこでの舞踊の意義および課題について、具体的な事例の質的調査を通して、多角的に考察することを目指す。 e-mail: oka.chiharu@ocha.ac.jp
音楽表現学コース Music		
教授 : KOSAKA Keita ☎(5278)	ピアノ演奏学特論(近代)	【ピアノ演奏】ピアノという西欧近代特有の思考を体現するような楽器の演奏を通じ、「古典」の概念の検証を行うと同時に、ほとんど西歐化と同義語になっている今日の文化の「グローバル化」について考察する。 e-mail: kosaka.Keita@ocha.ac.jp
准教授 : INOUE Tokiko ☎(5281)	音楽文化史研究	【音楽学】音楽史・音楽受容研究、とくに作品受容、聴取文化、演奏会とレパートリー形成に関する資料研究、ならびにデータをを用いた実証的検証を行っている。音楽活動とジェンダーの問題にも関心をもつ。 e-mail: inoue.tokiko@ocha.ac.jp
助教 : ASAI Yuta ** ☎(5275)	音楽学特論	【音楽学】とりわけ二十世紀以降の作曲家の創作プロセスの研究を行っている。作曲的思考法・音楽語法と創作プロセスの関係性をスケッチ・自筆譜資料をもとに実証的に検証することを目指す。 e-mail: asai.yuta@ocha.ac.jp